

聴能だより



令和7年5月30日発行
新潟よつば学園 聴能部



聴能週間のお知らせ



6月6日は
補聴器の日

今年度の聴能週間は、6月中に学部ごとに期間を設定して取り組みます。それぞれの実態に合わせて、補聴機器やきこえに関する学習会、集会活動などを計画しています。補聴機器の故障原因でいちばん多いのが「湿気」です。梅雨や気温の上がるこれからの時期は、どうしても故障が増えてきます。この機会に、機器の適切な使い方や管理方法について、ご家庭でも再度確認をお願いします。

<アンケートのお願い>



今年度も「補聴器や人工内耳についてのアンケート」のご記入をお願いいたします。内容は、主に自分の使っている補聴機器や日頃の手入れに関する質問で、毎年この時期に改めて確認していただいております。

アンケートは全学年同じものをお配りします。学年が上がるにつれてお子さん自身で回答できる部分が増えると思いますが、まだ回答が難しい箇所は保護者でご記入ください。お忙しい中お手数をお掛けしますが、6月16日(月)までにご記入いただき、各学級担任にご提出ください。

<チューブについて>

チューブやフックは消耗品です。古くなったら交換しましょう。イヤモールドを取り外して洗浄したり、補聴器や人工内耳を乾燥器に入れたりしていると、次第にチューブが緩くなって抜けやすくなります。また反対に、放っておくと固くなってしまい、外しにくくなる時もあります。そうになったら替え時です。3ヶ月から半年くらいを交換の目安にするとよいようです。

中学部、高等部の生徒は、業者さんから少しチューブをもらっておいて、自分で時期を見て交換するのもよいですね。

これから汗をかく季節になってきます。こまめに乾燥させたり、汗カバーを付けたりして、故障しないよう管理し、良い状態で補聴器や人工内耳を使いましょう。



汗カバーは業者から購入できるほか、手袋の指先を切って端を縫い、本体にかぶせることもできます。

